

# 研磨紙について

研磨紙は3枚入っています。表面を指でさわってみてください。いちばんザラザラしているものが「#600（600番）」です。いちばんきめが細かくてスベスベしているものが「#2,000（2,000番）」の研磨紙です。

最初、おおまかに磨くには、#600の研磨紙を使い、最後の仕上げには#2,000の研磨紙を使います。

かならず、コパルと研磨紙の両方に水をたっぷりつけて磨いて下さい。



## 「虫さがし」の方法

copyright(C) 2017 by EMTS

1. コパルに水をつけて、よく観察します。水につけると少しだけ透明になりコパルの中が見えるようになります。
2. 1~2mm位の大きさの黒っぽい粒状のものを見つけます。



3. 顕微鏡や虫眼鏡を使って、黒い物が「虫」かどうかを確認します。足や触覚や羽根が見えれば「虫」かもしれません。
4. いちばん荒い研磨紙（#600）を使って、少しずつ磨いて、虫のようなものを探します。かならず、水をつけて磨いて下さい。
5. 「虫」が見つかったら、細かい研磨紙で磨いて、仕上げをしてゆきます。コパルの表面近くにいる「虫」は磨きすぎると「虫」自身をけずってしまいますので注意して下さい

【注意1】コパルは熱に弱いので、磨く時は充分に水をつけて下さい。また、床に落とすと割れますのでご注意ください。

